共 通 事 項

◦ 本表は建具関連の符号・標準枠納まり等を示しているが、本表に記載のない仕様は標準仕様書・特記仕様書16章建具工事及び20章2節の可動間仕切・移動間仕切を適用する。
◦ トイレブース、SK扉、戸棚、カウンター扉その他これらに類する建具は別図によるものとし、本表には含まない。
◦ 本表に記載の符号等は、本表以外の設計図にも適用する。
◦ **壁当りとなる開き戸は、壁面からの逃げ寸法を100mm程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸当りを設ける。**
◦ 排煙窓のクレセント及び操作レバーの位置は、床面から1,500mm以下とする。
◦ 開き戸のレバーハンドル・握玉は、床面から1,000mmとし、ドアハンドル(押板・引棒)は1,100mmとする。
◦ くつずりは、床仕上げが異なる個所、仕上げ高さが異なる個所はST-1又はST-2とし、外部周りはST-3、PATの出入口はST-4とする。
◦ 外部に面するガラリは1型、屋内は3型とし、材質は屋内SDの場合はスチール製、外部SDの場合は(※ アルミ製 ・ ステンレス製)、WDの場合は(※ アルミ製 ・ 木製)とする。ガラリは戸と同じ仕上げとする。
◦ 建具表備考欄に 防・特 不 とあるのは、防火設備・特定防火設備不燃建具を示し、開き戸はノンストップクローザー、埋込戸は煙感知器連動閉鎖装置付とする。

建具の種類と符号

符 号	種 類	符 号	種 類	符 号	種 類
SD	鋼製戸	AW	アルミニウム製窓	AG	アルミニウム製ガラリ
SM	鋼製メンテナンス扉	SW	ステンレス製窓	SG	スチール製ガラリ
LD	鋼製軽量戸	S	鋼製重量シャッター	FS	ステンレス開口枠
WD	木製戸	SS	シートシャッター	F	スチール開口枠
FD	ファイヤーダンパー	LSS	ステンレス製リンググリルシャッター	SP	可動間仕切(パーティション)
GD	鋼製格子扉	GSH	ガラス製防煙垂壁	MP	移動間仕切(スライディングウォール)
		MSH	可動式防煙垂壁		

ガラスの種類と符号

符 号	種 類	符 号	種 類	符 号	種 類
FL	フロート板ガラス	L	合わせガラス	AWL	熱線吸収線入磨き板ガラス
F	型板ガラス	D	複層ガラス		
A	熱線吸収フロート板ガラス	LE	Low-E複層ガラス	FK	耐熱ガラス(特定防火設備)
R	熱線反射ガラス	PWC	網入ガラス(防火設備)		
AR	熱線吸収反射板ガラス	PWL	線入ガラス	GB	ガラスブロック
HR	高性能熱線反射ガラス	FWC	網入型板ガラス(防火設備)		
T	強化ガラス	FWL	線入型板ガラス	PB	ポリカーボネート系合成樹脂板
HS	倍強度ガラス	AWC	熱線吸収網入磨き板ガラス(防火設備)	AL	アクリル系合成樹脂材
DSHA	倍強度熱線吸収ガラス				

飛散防止フィルム

符 号	種 類	製造者・品番
FM1	飛散防止フィルム	50μm厚以上

くつずりの材質、形状と符号

符 号	材 質
ST-	ステンレス製

枝符号	1	2	3	4
形 状	目地棒	戸厚幅	建具枠幅	建具枠幅

可動部分の気密性と符号

符 号	通気量 (m³/h・m²)	JIS等級
	30以上 120未満	A-1
SAT	8以上 30未満	A-2
AT	2以上 8未満	A-3
PAT	1以上 2未満	A-4
PPAT	0.4以上 1未満	—

ドアガラリの形状

型	1型	2型	3型	アンダーカット
形 状				五

C 建具金物等の種類と仕様

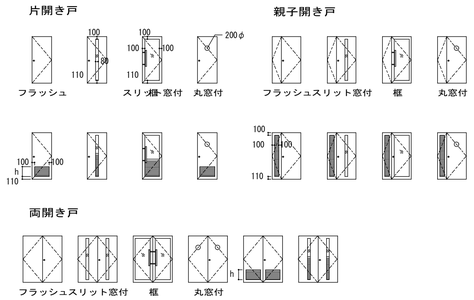
注) ・建具金物等の仕様は下記とし、製造者・品番は同等品以上とする。
・建具の大きさ・重量に適した品番を選定する。

符 号	種 類	備考(カタログ定価など)	符 号	種 類	備考(カタログ定価など)
	空錠		DC-1	ドアクローザー	
PD	シリンダー本締錠		DC-2	ドアクローザー(コンシールド)	
CP	シリンダー箱錠		HC-1	ヒンジクローザー(中心吊)	
LCD	レバーハンドル錠		HC-2	ヒンジクローザー(丁番型)	
MCP	握玉ハンドル錠		FH	フロアヒンジ	
SL-1	引戸錠		PH	ピボットヒンジ	
SL-2	上吊り引戸錠		SH	軸吊りヒンジ	
MW	本締り付きモノロック両面錠		H	丁番	ステンレス ヘアライン150×110×t4
MS	本締り付きモノロック片面錠		HH	握込引手	ステンレス ヘアライン 7,300円程度
EL	非常開装置付本締錠		FD	上げ落し(フランス落し)	
E	電気錠(シリンダー錠)		JC-1	順位調整器(面付型)	
G-1	グレモン錠		JC-2	順位調整器(格納型)	
G-2	グレモン錠(脱着ハンドル)				
K	点検口錠(面付本締錠)		DS	床戸当り	亜鉛ダイキャスト+ゴム(黒)1,800円程度
HK-1	ホテル錠(レバーハンドル錠)		DSG	戸当りゴム	アルミ+ゴム(黒)1,500円程度
HK-2	ホテル錠(カードド錠)		ATG	AT用気密材(EPDMゴム)	黒色
LH-1	レバーハンドル-1	ステンレス ヘアライン 抗菌仕様	PAG	PAT用気密材(発泡シリコーンゴム)	黒色
~~LH-2~~	~~レバーハンドル-2~~	~~詳細図参照~~	ZOM	タイト・シール金物	黒色
~~DH-1~~	~~ドアハンドル~~	~~詳細図参照~~	SP	スチールパーティション	詳細図参照
CH	ケースハンドル	ステンレス ヘアライン 5,900円程度	MP	スライディングウォール	詳細図参照

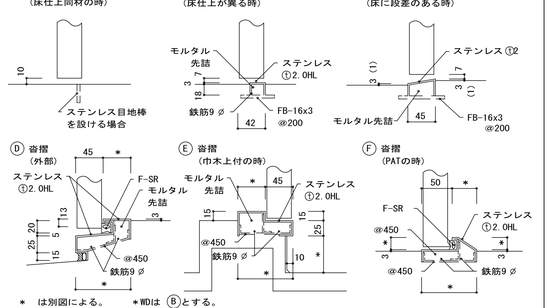
◦建具金物は特記なき限り下記による。 (*はフラッシュ戸)錠については符号図にて非常錠電気錠を示す。

建具の形式	支持金物	錠	把手類	その他
片開き扉*	外部建具:丁番 内部建具:ピボットヒンジ	CP	LH-1	DC-2、DS
両開き扉*、親子開き扉*	ピボットヒンジ	CP	LH-1	DH-1、DS、FD(上下付)
框扉	フロアヒンジ	PD	ドアハンドル	床埋込回転式ストッパー、両開きFD(上下付),DS
便所ブース扉	グラビティーヒンジ 上下1組		表示錠 (SUS304)	ラバトリーストライク,帽子掛兼用戸当り (亜鉛ダイキャストクロム程度)
点検扉	スプリングヒンジ	K	HH	FD,アームストッパー
埋込防火戸	ヒンジクローザー(内蔵型)		手掛け付	戸袋付
機械室扉	H	G-1	G-1	DC-1
自動扉		PD		安全装置,センサー

01 扉基本寸法図 1/50



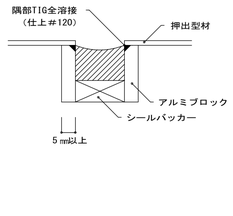
02 沓摺形状 1/5



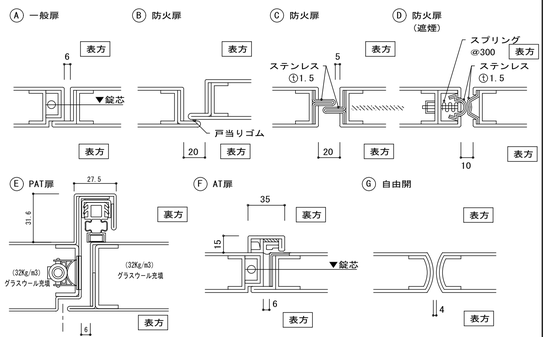
＊ は別図による。 ＊WDは Ⓑとする。

03 押出型材継手部小口 —

TS3-13

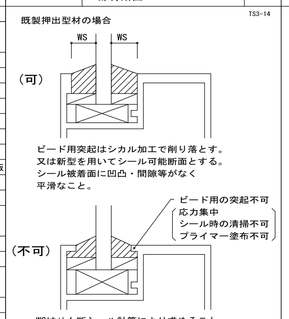


04 扉召し合せ部 1/3



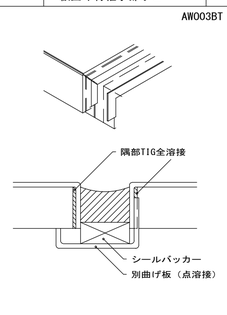
05 ガラス・シーリング部 部材断面 —

TS3-14



06 パラペット笠木、パネル等板曲げ材継手部小口 —

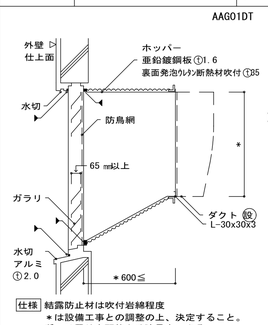
AW003BT



仕様 目地巾・深さはシール計算により定める。

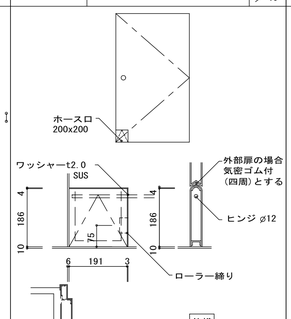
07 外壁ガラリとダクト接続 1/20

AAG01DT



仕様 結露防止材は吹付岩綿程度
＊は設備工事との調整の上、決定すること。
ガラリ周り表面仕上は建具表による。

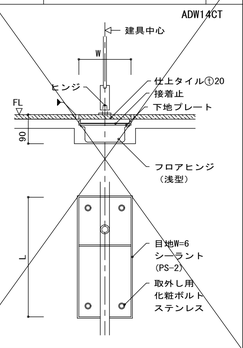
08 消火ホース口付防火扉 1/50 1/10



仕様
消防隊用ホース口付き

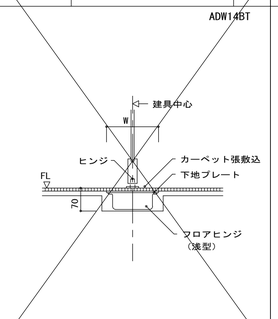
09 フロアヒンジ(石・タイル張) 1/10

ADW14CT

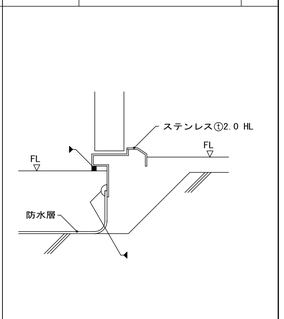


10 フロアヒンジ(カーペット張) 1/10

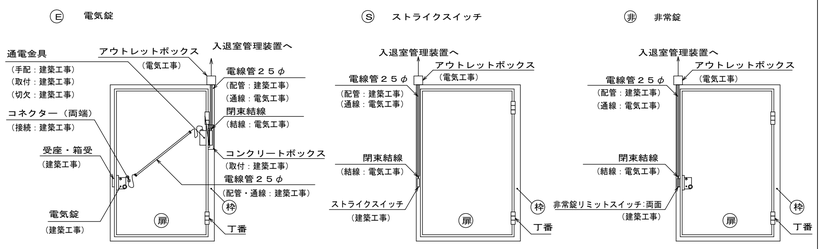
ADW14BT



11 防水仕舞 1/5

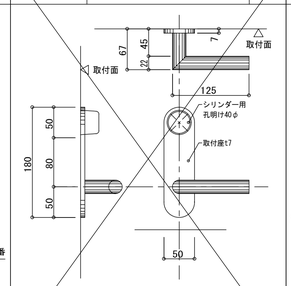


12 電気錠・ストライクスイッチ工事区分図 —



※その他扉三方枠及び、サッシ枠のセンサー用開口切欠きは建築工事とする。

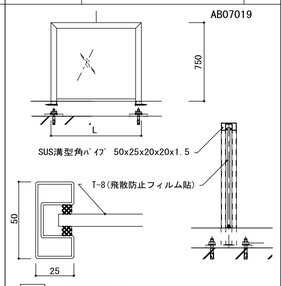
13 レバーハンドル-2(LH-2) 1/5



※材料はハンドル本体=アルミキャスト,取付座=アルミ無垢とし、仕上はアルマイト特殊加工によるスチールケイ酸処理仕上とする。

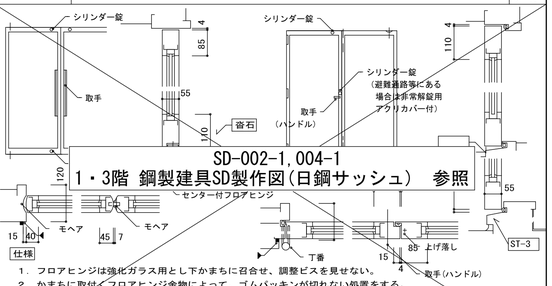
14 自動ドア防護柵 1/30 1/10

AB07019



仕様 ◎印を適用する。
材質 ステンレスはSUS304とする。
仕上 ◎HL
◦ 3S
◦ ビーズブラスト

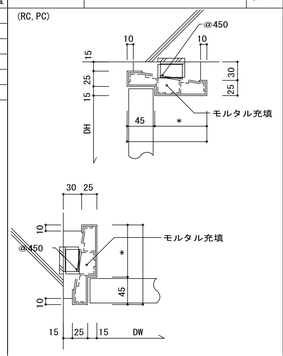
15 框扉・K (ステンレス・スチール扉) 1/50 1/10



仕様
1. フロアヒンジは強化ガラス用とし下かまちに召合せ、調整ビスを見せない。
2. かまちに取付くフロアヒンジ金物によって、ゴムパッキンが切れない処置をする。
3. 外部側にある場合は上かまちにもシリンダー錠を取付ける。 (扉Hが2,100を超える場合は上下連動式錠とする)
4. かまちまたは取手に押・引文字を表示する。

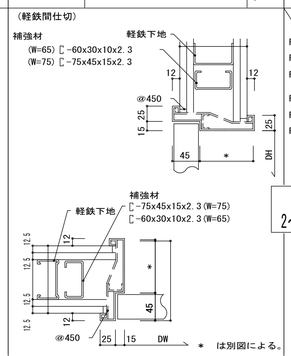
16 三方枠(コンクリート壁の場合) 1/5

(RC,PC)



17 三方枠(軽鉄壁の場合) 1/5

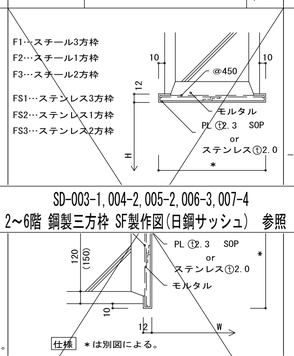
(軽鉄間仕切)



＊ は別図による。

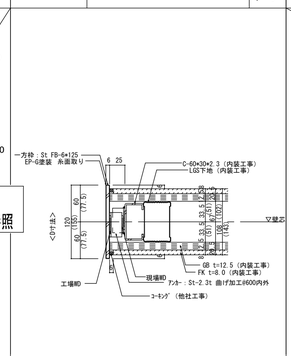
18 一・三・四方枠F 1/5

F1…スチール3方枠
F2…スチール1方枠
F3…スチール2方枠
FS1…ステンレス3方枠
FS2…ステンレス1方枠
FS3…ステンレス2方枠

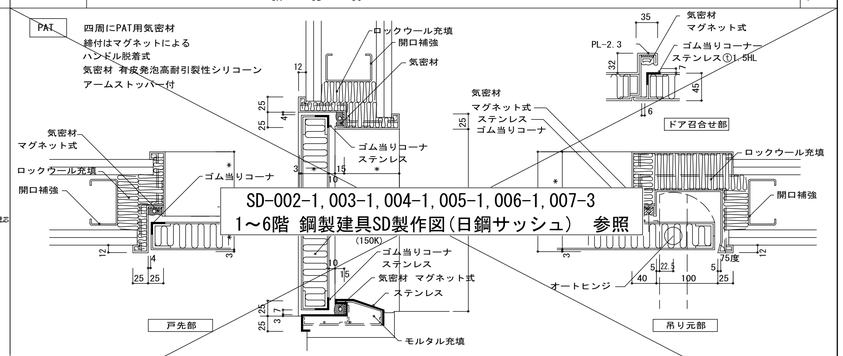


仕様 ＊は別図による。

19 FB一方枠 1/5



20 化粧枠PAT扉 (SD-3A SD-3B SD-3C MR,MDF,サーバー室,発電機室,機械室他) 1/5



着工	平成 28年 6月25日		
竣工	令和 元年 11月30日		
監理		監理 日建・上田特定監理業務等共同企業体	
施工		施工 大成・大旺新洋特定建設工事共同企業体	

完成図 意-45

日建・上田特定設計委託業務共同企業体

高知市都市建設部公共建築課					
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長

高知市新庁舎建設工事

建具共通事項・建具詳細図-1

意 6-1

NO. 0-140004-B